

令和7年4月23日

国土交通省関東地方整備局

長野国道事務所

令和7年度 長野国道事務所の事業概要

～上田バイパスで橋梁上部工事を推進、長野19号防災、奈川渡改良でトンネル工事を推進～

長野国道事務所では、国民の生活を支え、生産性を向上し成長力の底上げと地方創生に向けた、ストック効果を重視した社会資本整備を推進します。特に近年激甚化・頻発化する風水害や、地震災害に屈しない強靱な国土づくりのため、防災・減災、国土強靱化を強力に推進します。

令和7年度は約142億円（維持管理費（公園含む）、調査費等を除く）の事業費をもって、事業を実施します。

《 主な事業内容 》

<改築事業>

- ・国道18号上田バイパス（延伸）において、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事、歩道橋工事を推進します。
- ・国道19号長野19号防災において、調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。
- ・国道20号下諏訪岡谷バイパスにおいて、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事を推進します。
- ・国道158号奈川渡改良において、調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

<交通安全事業>

- ・国道20号諏訪市四賀桑原交差点において、新たに交差点改良事業に着手します。

<電線共同溝事業>

- ・国道18号青木島町電線共同溝等の電線共同溝整備事業を推進します。

<道路調査>

- ・中部横断自動車道 長坂～八千穂について、事業化に向け、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野県庁会見場 長野市政記者クラブ 長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 長野国道事務所

電話：026-264-7001（代表） E-mail：ktr-nagano-koho@gxb.mlit.go.jp

副所長 小松（こまつ）（内線：204）

計画課長 伊藤（いとう）（内線：261）

令和7年度 長野国道事務所 事業費

(単位:億円)

事業名				事業費
改築事業				124.23
		国道158号	松本波田道路	18.00
		国道18号	上田バイパス(延伸)	14.00
		国道18号	坂城更埴バイパス(坂城町区間)	7.50
		国道18号	坂城更埴バイパス(延伸)	11.23
		国道18号	長野東バイパス	3.00
		国道18号	野尻IC関連	1.68
		国道19号	塩尻拡幅	2.98
		国道19号	松本拡幅	8.00
		国道19号	長野19号防災	30.54
		国道20号	坂室バイパス	1.50
		国道20号	諏訪バイパス	1.50
		国道20号	下諏訪岡谷バイパス	10.00
		国道158号	奈川渡改良	14.30
交通安全事業	I種	国道18号	軽井沢町長倉歩道整備 他	9.00
		国道19号	安曇野市明科駅前歩道整備 他	
		国道20号	諏訪市四賀桑原交差点改良	
	II種	国道18号 国道19号 国道20号他	区画線、CCTV、道路情報板 等	4.98
電線共同溝事業		国道18号	青木島町電線共同溝整備 他	4.15
合 計				142.36

※上記のほか、維持管理費(公園含む)、調査費等がある。

事業概要

1) 高規格道路の整備推進

●中部縦貫自動車道

①国道158号 まつもと はた まつもと しまだち まつもと はた 松本波田道路(松本市島立～松本市波田:延長5.3km)

調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収、改良工事を推進します。

2) バイパス等の整備推進

●国道18号

①上田バイパス(延伸)(うえだ東御市本海野～とうみ上田市大字国分:もとうんの延長4.1km)

調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事、歩道橋工事を推進します。

②坂城更埴バイパス(坂城町区間)(さかきこうしやく埴科郡坂城町南条～さかきまち埴科郡坂城町上五明:はにしな延長3.8km)

調査設計、用地買収、改良工事を推進します。

③坂城更埴バイパス(延伸)(さかきこうしやく千曲市稲荷山～ちくま長野市篠ノ井塩崎:いなりやま延長2.6km)

調査設計、改良工事を推進します。

④長野東バイパス(長野市北長池～長野市柳原:ながの ひがし延長2.8km)

調査設計、用地買収、改良工事を推進します。

⑤野尻IC関連(のじり上水内郡信濃町古間～かみみのち上水内郡信濃町野尻:しなのまち延長8.7km)

調査設計、用地買収を推進します。

●国道19号

⑥塩尻拡幅(塩尻市広丘高出～塩尻市広丘野村:しおじり延長3.3km)

調査設計、用地買収を推進します。

⑦松本拡幅(松本市渚～松本市宮渚本村:まつもと延長1.6km)

調査設計、用地買収、橋梁上下部工事を推進します。

⑧長野19号防災(東筑摩郡生坂村下生坂～大町市八坂瀬口、長野市篠ノ井山布施:ながの延長4.5km)

調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

●国道20号

⑨坂室バイパスさむろ（茅野市ちの金沢かなざわ～茅野市ちの宮川みやがわ：延長3.7km）

調査設計、用地買収を推進します。

⑩諏訪バイパスすわ（諏訪市すわ上諏訪かみすわ～諏訪郡下諏訪町すわ東町しもすわまち ひがしまち：延長5.6km）

調査設計を推進します。

⑪下諏訪岡谷バイパスしもすわ おかや（諏訪郡下諏訪町すわ東町しもすわまち ひがしまち～岡谷市おかや今井いまい：延長5.4km）

調査設計、用地買収、改良工事、橋梁下部工事を推進します。

●国道158号（権限代行）

⑫奈川渡改良ながわど（松本市まつもと奈川ながわ～松本市まつもと安曇あづみ：延長2.2km）

調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

3) 道路調査

①中部横断自動車道ちゅうぶ（長坂ながさか～八千穂やちほ）

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

4) 道路施設の老朽化対策

- ①道路施設（トンネル、橋梁、舗装、法面・盛土・擁壁、道路附属物等）を定期的に点検し、必要な補修を行うことにより、安全で円滑な交通を確保していきます。

5) 道路の維持管理

- ①適切な管理水準による効率的な維持管理を行い、道路を良好な状態に保つとともに、安全で円滑な交通を確保していきます。
- ②冬期については、関係機関と連携を図り、除雪や凍結防止作業等を実施し、車両滞留の抑制を図り、安全で円滑な交通を確保していきます。

6)交通安全対策の推進

- ①「長野県事故ゼロプラン」等に基づき、国道20号諏訪市四賀桑原交差点改良事業等を推進します。
- ②区画線、CCTV、道路情報板等の交通安全対策を行います。

7)無電柱化対策の推進

- ①災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、国道18号青木島^{あおきじま}町^{まち}電線共同溝等の電線共同溝整備事業を推進します。

8)国営アルプスあづみの公園の維持管理

①公園運営維持管理

公園施設の長寿命化及び安全・快適な公園利用のため、効率的かつ適正に施設修繕と運営維持管理を行います。また、公園施設台帳管理システムを構築し、公園運営管理データのスマート化を実施します。

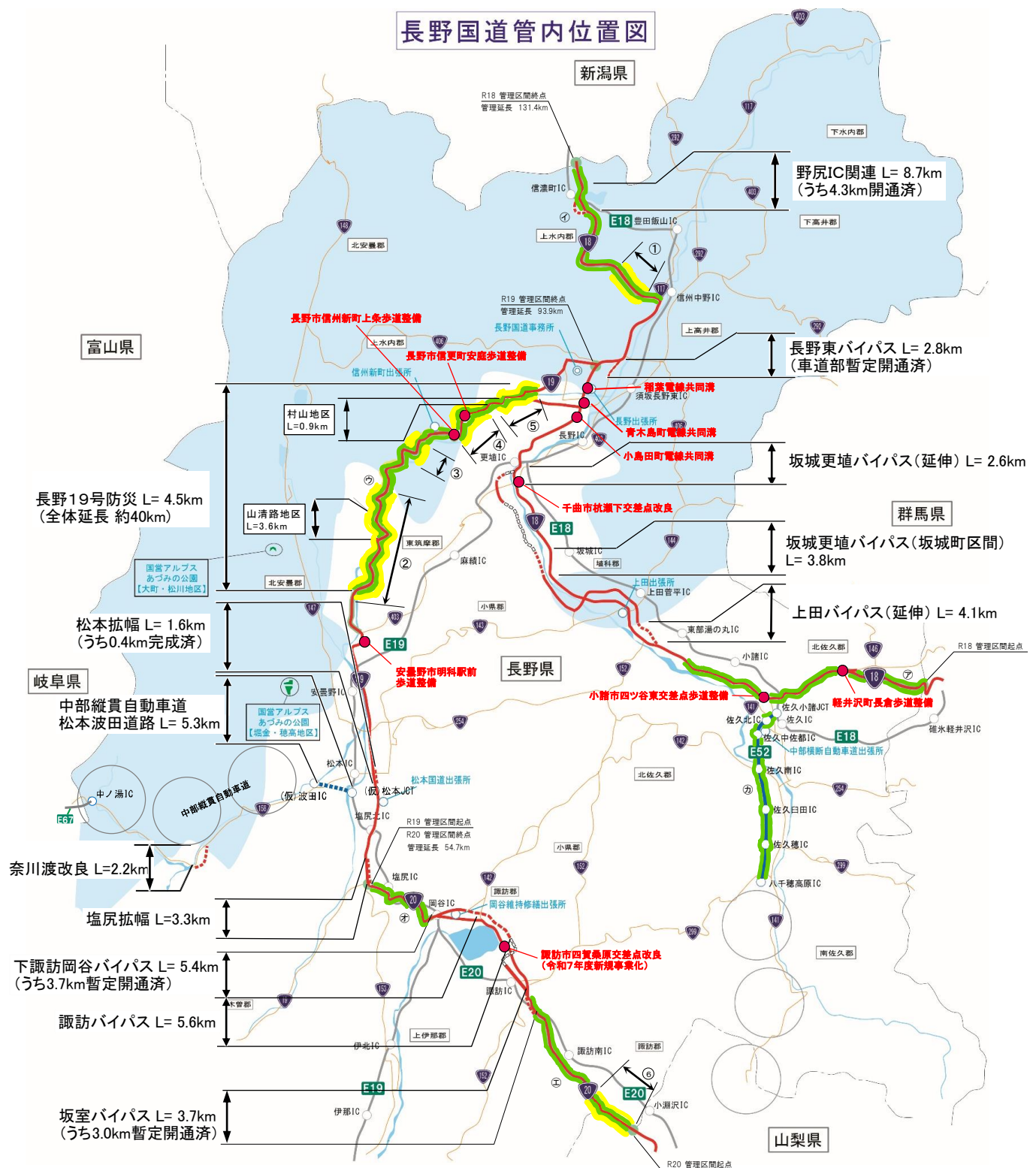
②施設点検

公園施設を定期的に点検することにより、安全で快適な公園施設を維持するとともに第三者への被害防止を図ります。

③安全対策

大型哺乳類(クマ)への安全対策として、センサーカメラによる園内への侵入状況の把握、公園周辺で行動するクマの調査を実施します。

長野国道管内位置図



凡 例	
—	直轄高速(管理区間)
—	国道(管理区間)
—	高速自動車道
—	地方道
◎ ○	国道事務所・出張所
■	特別豪雪・豪雪地帯
■	事前通行規制区間
■	予防的通行止め区間

口管理延長 (km)	
路線番号	管理延長
中部横断	22.6
R18	113.2
R18BP	18.2
R19	87.0
R19BP	6.9
R20	48.6
R20BP	6.1
計	302.6

■ 予防的通行止め (降雪) (km)				
予防的通行規制区間	路線名	規制箇所	延長	
⑦	18	軽井沢バイパス	18.0	
⑧	18	野尻地区	23.7	
⑨	19	生坂地区	33.4	
⑩	20	富士見地区	18.9	
⑪	20	塩尻地区	9.1	
⑫	中部横断	小諸御影～八千穂高原地区	21.8	
計			163.2	

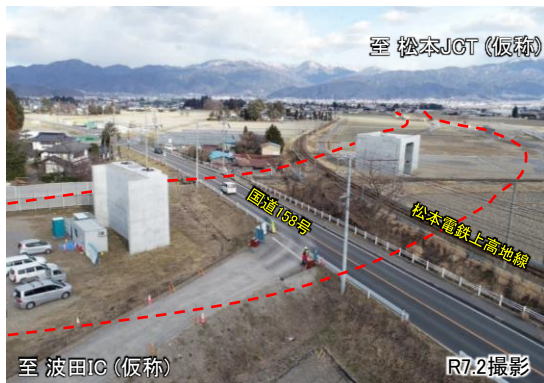
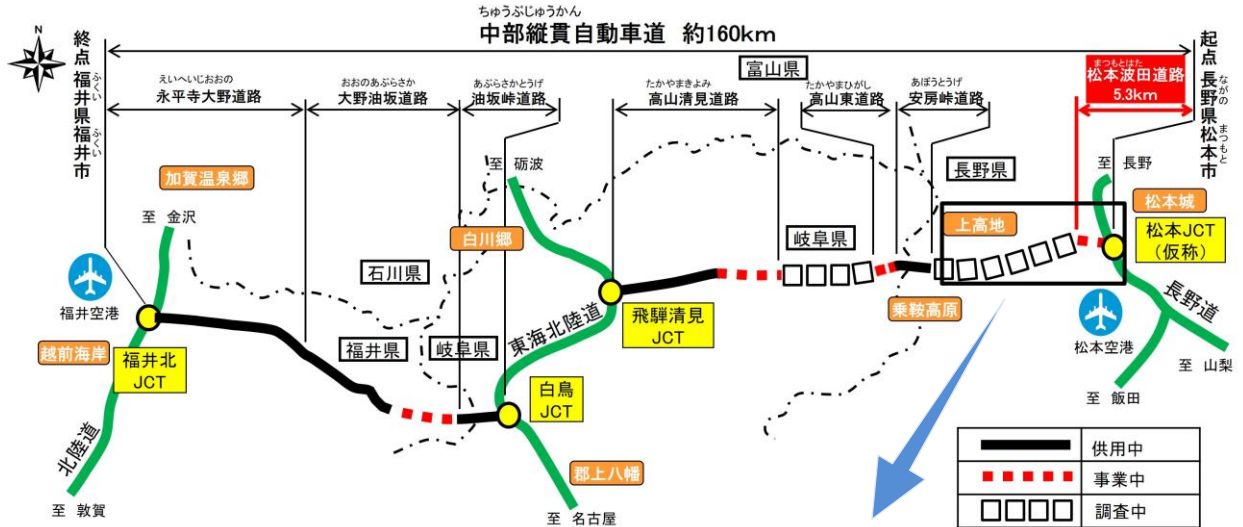
■ 事前通行規制 (降雨) (km)				
事前通行規制区間	路線名	規制箇所	延長	規制条件
①	18	川谷	2.0	連続雨量 150mm以上
②	19	野平	17.7	連続雨量 130mm以上
③	19	日原	2.3	連続雨量 130mm以上
④	19	水内	8.7	連続雨量 130mm以上
⑤	19	秋古	3.5	連続雨量 130mm以上
⑥	20	富士見	7.7	連続雨量 150mm以上
計			41.9	

事業の概要

国道１５８号松本波田道路は、中部縦貫自動車道の一部として広域ネットワークの形成、国道１５８号の交通混雑の緩和などを目的として計画された松本市島立から同市波田までの延長５．３ｋｍの道路事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収及び改良工事を実施する予定です。



まつもと にいむら
松本市新村地区の工事状況



事業の効果

- 事業の効果**

ちゅうぶじゅうかん	ながの	とうかいほくりく	※国土地理院の地図を加工して使用しております ほくりく
-----------	-----	----------	--------------------------------

 - 中部縦貫自動車道の整備により、長野自動車道・東海北陸自動車道・北陸自動車道を結ぶ高速交通ネットワークが形成され、都市間の所要時間の短縮が期待されます。
 - 首都圏や中京圏、北陸圏が被災した際の代替路や広域的な救護、救援物資輸送ルートとしても機能します。
 - まつもととはた
松本波田道路の整備により、搬送時間の短縮による救命率向上が期待されます。

国道18号 上田バイパス(延伸)

R7年度事業費:14.00億円
【長野県】直轄

事業の概要

国道18号上田バイパス(延伸)は、上田市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、東御市本海野から上田市大字国分までの延長4.1kmのバイパス事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事及び歩道橋工事を実施する予定です。



神川橋の橋梁上部工事状況



※国土地理院の地図を加工して使用しております

事業の効果

- 国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第二次救急医療施設である、信州上田医療センターへのアクセスルート強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道18号 坂城更埴バイパス(坂城町区間)

R7年度事業費:7.50億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号坂城更埴バイパス(坂城町区間)は、坂城町市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、埴科郡坂城町南条から同町上五明までの延長3.8kmのバイパス事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、用地買収及び改良工事を実施する予定です。



※国土地理院の地図を加工して使用しております

事業の効果

○国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第二次救急医療施設である、篠ノ井総合病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

さきこうしょく
国道18号 坂城更埴バイパス(延伸)

R7年度事業費:11.23億円
【長野県】直轄

事業の概要

国道18号坂城更埴バイパス(延伸)は、千曲市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、千曲市稲荷山から長野市篠ノ井塩崎までの延長2.6kmのバイパス事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計及び改良工事を実施する予定です。



事業の効果

- 国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第二次救急医療施設である、篠ノ井総合病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

ながのひがし
国道18号 長野東バイパス

R7年度事業費:3.00億円
【長野県】直轄

事業の概要

国道18号長野東バイパスは、長野市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、長野市北長池から同市柳原までの延長2.8kmのバイパス事業です。

このうち、車道部について、令和3年3月に全線開通済です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、用地買収及び改良工事を実施する予定です。



ながのひがし
長野東バイパスの現況



事業の効果

○国道18号（現道）から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、長野赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道18号 野尻IC関連

R7年度事業費:1.68億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号野尻IC関連は、冬期における安全かつ円滑な交通流の確保等を目的とした、上水内郡信濃町古間から同町野尻までの延長8.7kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

このうち、上水内郡信濃町古間地先及び上水内郡信濃町柏原から同町野尻までの延長4.3kmについて平成29年11月までに開通済です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計及び用地買収を実施する予定です。



事業の効果

○ 特別豪雪地帯における堆雪幅・歩道空間の確保により、冬期の安全面の課題解消が期待されます。

○ 救急告示医療機関である、信越病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道19号 塩尻拡幅

R7年度事業費:2.98億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道19号塩尻拡幅は、塩尻市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、塩尻市広丘高出から同市広丘野村までの延長3.3kmの現道拡幅事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計及び用地買収を実施する予定です。



国道19号芝茶屋交差点付近の渋滞状況



事業の効果

- 国道19号の拡幅により交通の円滑化が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 狭隘な歩道の解消により、通学児童等の安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

国道19号 松本拡幅

R7年度事業費:8.00億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道19号松本拡幅は、松本市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、松本市渚から同市宮渚本村までの延長1.6kmの現道拡幅事業です。

このうち渚一丁目交差点付近の延長0.4kmが平成28月3月に完成済です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、用地買収及び橋梁上下部工事を実施する予定です。



国道19号落合橋の整備状況



事業の効果

- 国道19号の拡幅により交通の円滑化が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第三次救急医療施設である、信州大学医学部附属病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道19号 長野19号防災

R7年度事業費:30.54億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道19号長野19号防災は、国道19号の防災危険箇所の回避や法面对策、線形不良及び狭小幅員の解消を目的とした、東筑摩郡生坂村竹の本から長野市小市までの延長約40kmの防災事業です。このうち山清路地区（東筑摩郡生坂村下生坂から大町市八坂瀬口間 延長3.6km）及び村山地区（長野市篠ノ井山布施地先 延長0.9km）の延長4.5kmで事業を実施しています。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、改良工事及びトンネル工事を実施する予定です。



生坂村東広津地区の工事状況



事業の効果

※国土地理院の地図を加工して使用しております

○豪雨等、異常気象時等における災害を防ぎ、安全性の向上や災害時の孤立集落の解消が期待されます。

○第三次救急医療施設である長野赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号 坂室バイパス

R7年度事業費:1.50億円
【長野県】直轄

事業の概要

国道20号坂室バイパスは、茅野市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、茅野市金沢から同市宮川までの延長3.7kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

このうち、茅野市金沢から同市宮川までの延長3.0kmについて平成23年6月までに暫定開通済で、現在は茅野市宮川の0.7kmにおいて現道拡幅を推進しています。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計及び用地買収を実施する予定です。



国道20号宮川茅野地区の渋滞状況



※国土地理院の地図を加工して使用しております

事業の効果

- 旧国道20号からの交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第三次救急医療施設である、諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号 諏訪バイパス

R7年度事業費:1.50億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道20号諏訪バイパスは、諏訪郡下諏訪町及び諏訪市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、諏訪市上諏訪から諏訪郡下諏訪町東町までの延長5.6kmのバイパス事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計を実施する予定です。



至塩尻市

至甲府市

国道20号湯の脇踏切付近の渋滞状況



事業の効果

※国土地理院の地図を加工して使用しております

○国道20号（現道）から交通転換が図られ、交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、諏訪市中心部にある諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号 下諏訪岡谷バイパス

R7年度事業費:10.00億円
【長野県】直轄

事業の概要

国道20号下諏訪岡谷バイパスは、諏訪郡下諏訪町及び岡谷市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、諏訪郡下諏訪町東町から岡谷市今井までの延長5.4kmのバイパス事業です。

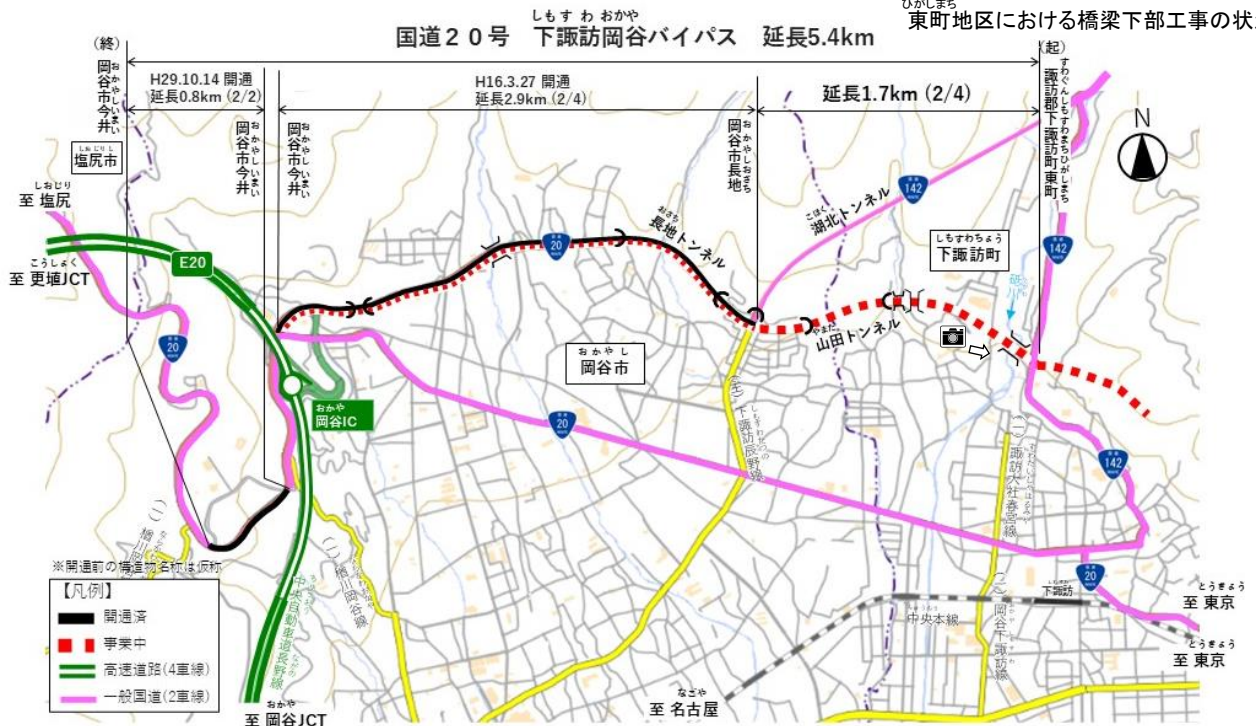
このうち、岡谷市長地から同市今井までの延長3.7kmについて平成29年10月までに暫定開通済です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、用地買収、改良工事及び橋梁下部工事を実施する予定です。



東町地区における橋梁下部工事の状況 R7.2撮影



※国土地理院の地図を加工して使用しております

事業の効果

○国道20号（現道）から交通転換が図られ、交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、諏訪市中心部にある諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道158号 ^{ながわど} 奈川渡改良

R7年度事業費: 14. 30億円

【長野県】権限代行

事業の概要

国道158号^{ながわど}奈川渡改良は、国道158号の防災危険箇所の回避や、線形不良、狭小幅員及び建築限界不足の解消を目的とした、松本市^{まつもと}奈川^{ながわ}から同市^{あづみ}安曇^{あづみ}までの延長2. 2kmのバイパス事業です。

令和7年度予定

○令和7年度は、調査設計、改良工事及びトンネル工事を実施する予定です。



ながわど 奈川渡1号トンネル坑口付近の状況



※国土地理院の地図を加工して使用しております

事業の効果

- 大型車同士のすれ違いが困難である現トンネルに対し、新トンネル整備後は幅員が広がり、すれ違い困難箇所が解消され、交通安全性の向上が図られます。
- 第三次救急医療施設である、信州大学医学部附属病院^{しんしゅう}へのアクセスルート^{しんしゅう}を強化し、救急搬送ネットワークを構築します。
- 松本市^{まつもと}西部地域^{かみこうち}周辺の多くの温泉地、上高地等の国内有数の観光資源地へのアクセス向上が図られます。

ながの かる いざわ まち なが くら
国道18号 長野18号交通安全対策(軽井沢町長倉歩道整備)

令和7年度事業費:1.49億円

【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、上り線に歩道が設置されていますが、幅員が狭く通学する児童が自転車と接触する等、危険な状況であり、安全対策が急務となっています。

そのため、延長約0.5kmの区間において、安全・安心に通行できる歩行空間を整備するものです。

■現地状況



令和7年度予定

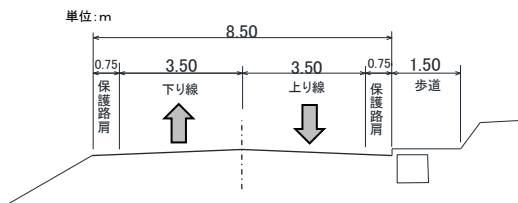
令和7年度は、調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。

■位置図

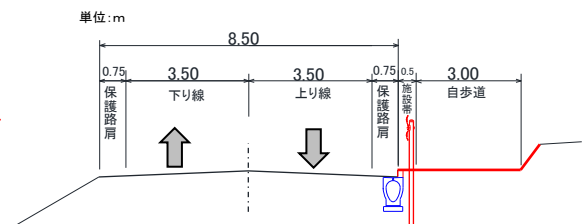


■横断面図

現況



計画



事業の効果

○ 歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

ながの こもろ よつやひがし
国道18号 長野18号交通安全対策(小諸市四ツ谷東交差点歩道整備)

令和7年度事業費:1.25億円

【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、通学路指定されていますが、歩道が未設置であり、大型車が通行する車道脇を歩行するなど、非常に危険な状況です。また、児童は横断歩道を渡り登下校する必要がありますが、溜まり場スペースが無いため、民地に入り信号待ちをしている状況です。そのため、本事業は四ツ谷東交差点において、安全・安心に通行できる歩行空間を整備するものです。

■現地状況



令和7年度予定

令和7年度は、調査設計、用地買収、工事を実施する予定です。

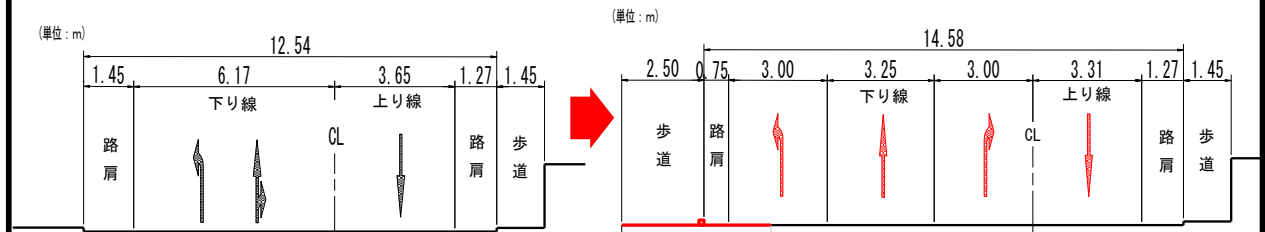
■位置図



■横断図

現況

計画



事業の効果

- 歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。
- 交差点のコンパクト化及び左折車線等の整備により交通の円滑化が期待されます。

ながの すわ し がくわばら
 国道20号 長野20号交通安全対策(諏訪市四賀桑原交差点改良)

令和7年度事業費:0.10億円

【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、国道20号と県道神宮寺諏訪線及び市道が交差する交差点であり、交差点に右折レーンがないため右折待ち車両による渋滞と追突事故が発生しています。

また、通学路に指定されていますが一部の歩道幅員が狭くなっていることから、児童などの利用者の安全が確保されていない状況です。

本事業は、事故対策として交差点改良及び歩行空間整備として歩道拡幅を行い、事故の抑止を図るとともに、歩行者等の安全・安心な通行空間を確保するものです。

■現地状況



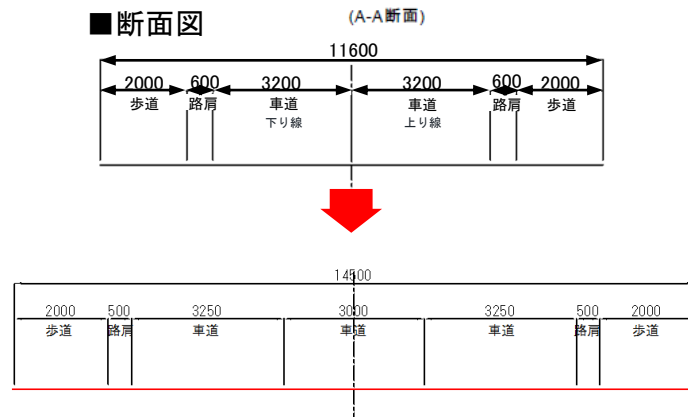
令和7年度予定

令和7年度は、調査設計を実施する予定です。

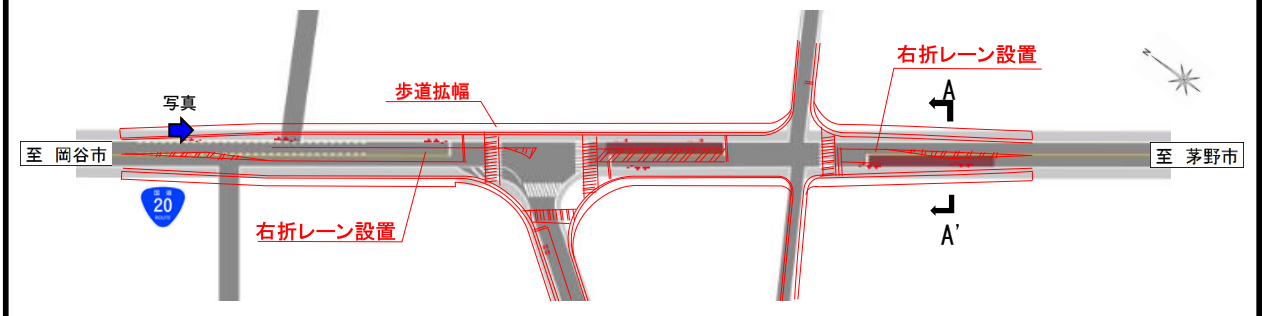
■位置図



■断面図



■平面図



事業の効果

- 交差点改良工事により、上下線の右折レーンを整備し追突事故の発生を抑止するとともに、交通事故の低減が期待されます。

維持管理(日常管理)

道路維持

長野国道事務所では国道18号、19号、20号、中部横断自動車道^{ちゅうぶおうだん}の4路線、延長約303kmを管理しております。

維持管理では、道路を安全で安心して利用していただくため、巡回、除草、路面補修などを実施しており、年間を通じた維持管理の状況を把握し、維持管理コスト縮減の工夫に努めております。



道路巡回
(落下物回収)



除草



路面補修

道路除雪

円滑な道路交通の確保に向けて高速道路会社、長野県、各市町村、建設業協会、警察等と連携を強化するとともに、集中除雪実施のための予防的通行止めを行う他、道路情報板、SNS等を用いた啓発活動や情報提供を行います。



除雪状況



通行車両のチェーンチェック状況

維持管理(老朽化対策)

長寿命化対策

重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁等を定期的に点検して、劣化や損傷が生じた個所を補修し、長寿命化を図ると共に、第三者被害に対するさらなる安全性の確保のための補修を実施します。

【橋梁点検車及び高所作業車における橋梁点検事例】



りょうぐんばし
国道19号両郡橋点検状況(遠景)

【橋梁点検車における橋梁点検事例】



だいあんじはし
国道19号大安寺橋点検状況(近景)

【ロープアクセスによる土工構造物点検事例】



おおまちしやさか
国道19号大町市八坂地内点検状況

【橋梁補修工事実施状況】



ながの
国道18号長野大橋補修状況

維持管理（国営アルプスあづみの公園）

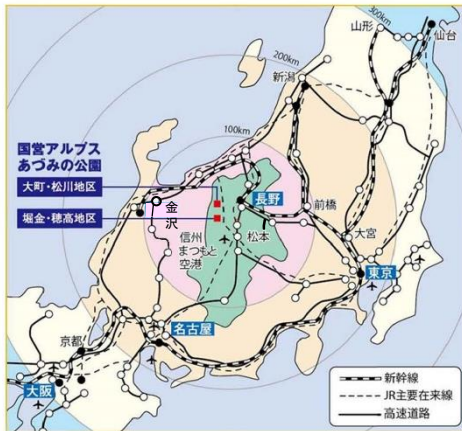
公園の概要

国営アルプスあづみの公園は長野県安曇野地域に位置し、長野県内をはじめ、広く大都市圏の人々の多様なレクリエーションニーズに対応することを目的とした国営公園です。

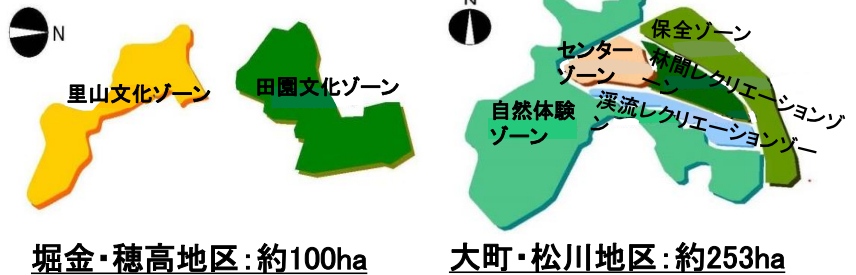
本公園は失われつつある地域の田園風景を保全・復元し、地域の自然・文化を短時間で体験できる「堀金・穂高地区」と、日本を代表するアルプスの山岳景観につながる良好な自然環境を保全しながら、その自然環境を学び、体験し、参加できる「大町・松川地区」の2地区から構成されています。

令和7年度予定

引き続き国営アルプスあづみの公園の維持管理及び公園の運営を、計画的かつ適切に進めていきます。また、施設の安全性確保と公園施設長寿命化計画等に基づき、緊急性の高い施設から修繕の実施や公園利用者の安全を確保するためクマ対策及び公園運営管理データのスマート化を進めるため公園施設台帳管理システムの構築を実施します。



位置図



【事業経緯】

- 事業着手: 平成2年度
- 全面開園年度: 平成28年度
- 供用面積: 約353ha



北アルプスの自然環境を活かした花修景
【堀金・穂高地区】



夏の河川を利用したイベント
【大町・松川地区】

令和7年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。

主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山梨県・長野県

ちゅうぶ

中部横断自動車道

ながさか

やちほ

長坂～八千穂

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞

